

上郡町まち・ひと・しごと創生総合戦略の「(4) 基本目標 魅力ある町づくりと同時に、広域的な連携を進める」の一部を次のように改正します。

改正理由

たつの市等との定住自立圏形成の検討が進んでいること、また岡山・鳥取両県境にまたがる連携の枠組みを活用する必要が生じてきたため。

現 行	改 正 案
<p>③ 広域的な連携による雇用・医療・観光等の取組推進</p> <p>ア 連携中枢都市圏制度や<u>東備西播</u>定住自立圏制度__の利活用</p> <p>姫路市を中枢都市とする連携中枢都市圏制度や、<u>上郡町・備前市・赤穂市で形成する東備西播</u>定住自立圏制度_____</p> <p>_____を活用し、雇用・医療・観光・文化・スポーツ・防災等の幅広い分野で取組を推進する。</p> <p>特に観光分野においては、上郡町の豊かな自然(清流千種川、ホテル、桜など)や国指定史跡の山陽道野磨駅家跡や白旗城跡などの地域資源を活用した広域連携による観光振興を推進することにより交流人口の増大を図る。</p>	<p>③ 広域的な連携による雇用・医療・観光等の取組推進</p> <p>ア 連携中枢都市圏制度や_____定住自立圏制度<u>等</u>の利活用</p> <p>姫路市を中枢都市とする連携中枢都市圏制度や、_____定住自立圏制度、<u>地域活性化のための岡山・鳥取両県境にまたがる連携の枠組み等</u>を活用し、雇用・医療・観光・文化・スポーツ・防災等の幅広い分野で取組を推進する。</p> <p>特に観光分野においては、上郡町の豊かな自然(清流千種川、ホテル、桜など)や国指定史跡の山陽道野磨駅家跡や白旗城跡などの地域資源を活用した広域連携による観光振興を推進することにより交流人口の増大を図る。</p>